

# 日本赤十字社青森県支部現勢

## 1. 沿革

明治20年(1887) 12月28日 日本赤十字社青森県委員部設立  
 明治28年(1895) 12月28日 日本赤十字社青森支部に改称  
 昭和27年(1952) 10月 日本赤十字社青森県支部に改称

## 2. 役員(令和7年1月1日現在)

支部長 宮下 宗一郎  
 副支部長 小谷 知也、熊谷 雄一  
 本社理事 木明 昭一郎  
 本社代議員 木明 昭一郎、村井 達、成田 耕造  
 支部監査委員 若佐谷 典人、加川 史、高橋 文雄

## 3. 評議員(令和6年3月31日現在)

29人

## 4. 赤十字会員数(令和6年3月31日現在)

個人 2,775人 / 法人 380社

## 5. 青森県赤十字有功会員(令和6年3月31日現在)

個人 176名 / 法人 145社・団体

## 6. 災害等救護

救護班(令和6年3月31日現在)	8班	56名
無線局(同上)	基地局 6 / 移動局 39	
救援車輛(同上)	5台	
受付義援金(同上)	837件	41,826,358円
配付救援物資(令和5年度)	毛布	166枚
	緊急セット	86個

## 7. 講習普及活動(令和6年3月31日現在)

区分	講習回数	受講者数	指導員数
救急法	165回	6,259人	94人
水上安全法	30回	2,565人	30人
健康生活支援講習	1回	2人	3人
幼児安全法	23回	332人	12人
合計	219回	9,158人	139人

※指導員養成講習を除く

## 8. 赤十字奉仕団(令和6年3月31日現在)

区分	団数	登録数
地域	46 団	6,622 人
青年	4 団	202 人
特殊	9 団	636 人
合計	59 団	7,460 人

## 9. 青少年赤十字(令和6年3月31日現在)

区分	加盟登録数	登録人数
幼稚園・保育園	175 園	8,390 人
小学校	85 校	13,708 人
中学校	41 校	7,313 人
高等学校	41 校	756 人
特別支援学校	2 校	227 人
合計	344 校	30,394 人

指導者数 3,903 人

## 10. 国際活動

- ・第1ブロック支部共同事業  
 ラオス救急法普及支援事業  
 バヌアツ青少年赤十字海外支援事業  
 ルワンダ気候変動等レジリエンス強化事業  
 アフガニスタン気候変動対策事業
- ・NHK海外たすけあいキャンペーン

## 11. 肢体不自由児施設(令和6年3月31日現在)

青森県立はまなす医療療育センター

医療型障害児入所施設・療養介護事業		医療型児童発達支援センター	
肢体不自由	42床	障害児(通所)	40名
重症心身障害	40床		

## 12. 医療施設(令和6年3月31日現在)

八戸赤十字病院 病床総数 434床(一般374床、精神60床休床)

総患者数(令和5年度)		一日平均患者数(令和5年度)	
入院患者	112,744人	入院患者	308.0人
外来患者	146,288人	外来患者	604.5人

## 12. 血液事業(令和6年3月31日現在)

青森県赤十字血液センター

施設数		車両台数(令和6年3月31日現在)	
血液センター	1	献血バス	4台
出張所	3	献血運搬車両	15台
献血者数(令和5年度)		供給本数(200mL換算)(令和5年度)	
200mL	1,248人	全血製剤	0本
400mL	32,787人	赤血球製剤	72,518本
血漿成分	9,378人	血漿製剤	19,583本
血小板成分	3,680人	血小板製剤	101,450本
合計	47,093人	合計	193,551本

## 14. 施設及び職員数(令和6年4月1日現在)

区分	職員数
支部	11人
八戸赤十字病院	568人
青森県赤十字血液センター	56人
はまなす医療療育センター	83人
合計	718人

・嘱託、臨時職員等除く

## 15. 会計(令和6年度当初予算)

千円

一般会計	歳入	歳出
支部	236,400	236,400
社会福祉施設特別会計	歳入	歳出
はまなす医療療育センター	900,249	900,249
医療事業特別会計	収益の収入	収益の支出
八戸赤十字病院	11,322,310	11,393,667

・血液センターは各ブロックを会計単位としているため省略。